

ふれあい新聞

夏号



水田と第二やはぎ苑「農・福連携」

発行日 平成 27 年 7 月 1 日 第 58 号

発行 社会福祉法人 瑞穂会

ふれあい新聞編集部

本部 〒444-0936

岡崎市上佐々木町字大官 49 番地

TEL (0564) 34-3666

FAX (0564) 34-2347

平成26年度 社会福祉法人瑞穂会 決算の状況について

第5号様式

貸借対照表

社会福祉法人 瑞穂会

平成 27年 3月 31日現在

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	381,263,133	561,984,819	-179,821,691	流動負債	50,686,580	253,675,215	-204,988,635
現金預金	183,094,560	144,822,832	38,271,728	未払金	45,486,640	251,354,235	-205,867,595
未収金	211,737,264	414,767,910	-203,030,646	預り金	5,199,940	4,320,980	878,960
貯蔵品	39,000	39,000	0				
前払金	6,392,304	1,465,077	4,927,227				
固定資産	2,354,644,598	2,463,495,232	-108,850,634	固定負債	645,369,000	732,535,000	-87,166,000
基本財産	2,247,255,520	2,366,025,817	-98,770,297	設備資金借入金	642,850,000	729,020,000	-77,170,000
建物	1,942,684,771	2,041,455,068	-98,770,297	長期遊学資金借入金	2,519,000	12,515,000	-9,996,000
土地	323,570,749	323,570,749	0	負債の部合計	696,055,580	988,210,215	-292,154,635
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0	純資産の部			
その他の固定資産	87,389,078	97,469,415	-10,080,337	基本金	297,356,288	297,356,288	0
建物	1,944,006	2,132,736	-188,730	基本金	297,356,288	297,356,288	0
建物付属設備	2,940,907	3,744,532	-779,625	国庫補助金等特別積立金	1,029,507,374	1,089,924,362	-60,416,988
構築物	53,079,812	59,298,423	-6,218,611	次期繰越活動収支差額	712,988,484	649,049,186	63,939,298
機械及び装置	1	1	0	次期繰越活動収支差額	712,988,484	648,039,186	64,949,298
車両運搬具	9	10	-1	(うち国庫補助収支差額)	62,899,298	54,895,118	8,004,180
器具及び備品	13,543,594	16,237,842	-2,694,248				
土地	10,183,525	10,183,525	0	負債の部合計	2,039,852,146	2,036,369,836	3,482,310
権利	4,102,172	4,193,190	-91,018	負債及び純資産の部合計	2,735,907,726	3,024,580,051	-288,672,325
ソフトウェア	59,052	177,154	-118,104				
投資有価証券	10,000	10,000	0				
その他の固定資産	1,500,000	1,500,000	0				
資産の部合計	2,735,907,726	3,024,580,051	-288,672,325				

脚注

1. 減価償却費の累計額 1,486,751,995円

注記

1. 国庫補助金等特別積立金の取崩累計額 829,072,496円

2. 担保に供されている資産の種類及び金額

基本財産 建物 1,942,684,771円

基本財産 土地 293,537,749円

3. 担保している債務の種類及び金額

設備資金借入金 642,850,000円

なお、事業報告及びその他の決算の書類については、やはぎ苑及びくわがいの事務所にて閲覧できますので、お気軽にお申し出ください。また、当法人ホームページ (<http://www.nizuho-kai.or.jp/>)に掲載しております。

事業活動収支計算書

(自) 平成 26年 4月 1日 (至) 平成 27年 3月 31日

社会福祉法人 瑞穂会

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
事業活動収支の部	収入			
	介護保険収入	1,378,044,558	1,362,962,115	15,082,443
	利用料収入	11,652,199	12,925,370	-1,273,171
	私的契約利用料収入	2,441,226	2,443,350	-2,124
	経常経費補助金収入	11,746,620	10,872,400	874,220
	寄附金収入	1,014,368	3,282,912	-2,268,544
	雑収入	24,099,898	24,965,997	-866,099
	借入金元金償還補助金収入	3,345,000	3,495,000	-150,000
	国庫補助金等特別積立金取崩額	60,416,988	60,702,199	-285,211
	事業活動収入計(1)	1,492,760,857	1,481,649,343	11,111,514
	支出			
	人件費支出	982,712,546	985,498,154	-2,785,608
	事務費支出	125,006,933	118,762,161	6,244,772
事業費支出	201,222,864	199,105,165	2,117,699	
利用者負担減免額	6,417	68,484	-62,067	
減価償却費	109,616,353	111,864,915	-2,248,562	
徴収不能額	0	9,723	-9,723	
事業活動支出計(2)	1,418,565,113	1,415,308,602	3,256,511	
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	74,195,744	66,340,741	7,855,003	
事業活動外収支の部	収入			
	借入金利息補助金収入	279,000	359,000	-80,000
	受取利息配当金収入	32,106	36,064	-3,958
	経理区分間繰入金収入	262,708,460	58,077,859	204,630,601
	事業活動外収入計(4)	263,019,566	58,472,923	204,546,643
	支出			
借入金利息支出	10,827,551	12,115,681	-1,288,130	
経理区分間繰入金支出	262,708,460	58,077,859	204,630,601	
事業活動外支出計(5)	273,536,011	70,193,540	203,342,471	
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	-10,516,445	-11,720,617	1,204,172	
経常収支差額(7)=(3)+(6)	63,679,299	54,620,124	9,059,175	
特別収支の部	収入			
	固定資産売却益	219,999	274,999	-55,000
	特別収入計(8)	219,999	274,999	-55,000
	支出			
固定資産売却損・処分損	0	5	-5	
特別支出計(9)	0	5	-5	
特別収支差額(10)=(8)-(9)	219,999	274,994	-54,995	
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	63,899,298	54,895,118	9,004,180	
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(12)	649,089,186	594,194,068	54,895,118
	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	712,988,484	649,089,186	63,899,298
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基本金組入額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0
次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	712,988,484	649,089,186	63,899,298	

くわが い

家族会を終えて

生活相談員 伊藤 博光

くわがいでは、今年度の家族会を6月6日、7日の2日間で開催しました。今回の家族会は主に平成27年8月からの介護保険改正についての説明をさせていただきました。

平成27年8月からの介護保険改正は、主に一定以上所得者の負担割合の見直し、高額介護サービス費の上限見直し、食費・居住費の負担軽減要件の見直し等が挙げられます。どれも利用者の方にとって負担が増す可能性がある制度改正となりますが、団塊の世代の方が75歳以上となる2025年以降も介護保険を持続

可能な制度とするための改正とのことなので、ご理解をいただきたいと思えます。

特に食費・居住費の負担軽減の見直しでは、新たに預貯金額などの申請も必要になったため、これまで施設で代行させていたしていた手続きができません。ご家族の皆様にご面倒をお掛けすることになり事業所として大変心苦しく思っています。が、家族会にご参加いただいた皆様快く了解して下さり、大変ありがたく思いました。

今後も、介護保険制度は時代に合わせて改正されていくものと思われませんが、事業者としていち早く情報を掴み、わかりやすくご家族の皆様にお伝えできるように努力していきたいと考えています。

くわが い

二胡の演奏会♪

介護主任 岡田 進太郎

6月9日に、竜谷学区の福祉委員会の皆様主催の二胡の演奏会を美合町在住の二胡演奏家、中村先生をお招きしてくわがいのふれあいホールで開催しました。

当日は、特養の入居者様、デイサービス、シヨートステイのご利用者様はもちろん、地域の方もたくさん来ていただき、懐かしい曲を二胡で演奏して下さったり、「ふるさと」を皆さんで合唱したりと、とても楽しい時間が過ごせました。演奏の間には「先生、最高！」と掛け声が飛んだり、美空ひばりの曲が流れた時には思わず泣き出して

しまう方もいらっしゃり、大盛況となりました。

今回の演奏会は地域の皆様にもたくさんご参加いただきましたが、今回の演奏会で初めて施設の中に入ったという方も多くいらっしゃったようで、地域と施設とを結びつける貴重な機会になりました。今後も、くわがいは地域の一員として開かれた施設であり続けられるようにしていきたいと思っております。



やはぎ苑

平成 27 年度

家族会



日時 平成 27 年 6 月 14 日 (日) (2 階・3 階 入所者様)
13:30~15:00

平成 27 年 6 月 28 日 (日) (4 階 入所者様)
13:30~15:00

会場 やはぎ苑 2 階 食堂



1. あいさつ
2. 現状報告
 - 1) フロアより
 - 2) 看護職員より
3. 8 月からの介護報酬改定の説明



- 1) 基本単価の変更
- 2) 負担限度額第 4 段階の方の居住費の変更
- 3) 負担限度額第 4 段階の方の介護サービス費の変更
(一部の方 2 割負担)

利用者負担金 新月額料金表

平成27年8月1日

8 月 1 日より
1) 基本単価
介護度 1
594→547
介護度 2
661→614
介護度 3
729→682
介護度 4
796→749
介護度 5
861→814
2) 4 段階の
居住費
370 円→840 円
に変わります。

負担限度額	介護サービス費	居住費	食費	利用者負担
第 1 段階	介護度 1	0円	9,000円 (1日300円)	29,491
	介護度 2			31,677
	介護度 3			33,896
	介護度 4			36,081
	介護度 5			38,202
第 2 段階	介護度 1	11,100円 (370円)	11,700円 (1日390円)	43,291
	介護度 2			45,477
	介護度 3			47,696
	介護度 4			49,881
	介護度 5			52,002
第 3 段階	介護度 1	11,100円 (370円)	19,500円 (1日650円)	51,091
	介護度 2			53,277
	介護度 3			55,496
	介護度 4			57,681
	介護度 5			59,802
第 4 段階	介護度 1	25,200円 (840円)	41,400円 (1日1,380円)	87,091
	介護度 2			89,277
	介護度 3			91,496
	介護度 4			93,681
	介護度 5			95,802
第 4 段階 2割	介護度 1	25,200円 (840円)	41,400円 (1日1,380円)	107,582
	介護度 2			111,953
	介護度 3			116,391
	介護度 4			120,762
	介護度 5			125,004

(注)
貴重品管理
サービスを
申し込まれた
方は、
1か月あたり
1,500円の
事務手数料
がかかります

(1 カ月=30 日)

4. 資料説明

- 1) サービス計画書
- 2) 栄養ケア計画書
- 3) 機能訓練計画書



内容をご確認のうえ同意書に署名と押印をお願いして、提出していただきました。

5. 介護保険負担限度額認定申請書のご記入と提出のお願い

平成27年8月から、本人及び同一世帯の方の前年の所得を基に対象となるか判断していましたが、8月から以下の取扱いを追加します。

- ① 配偶者が市区町村民税を課税されているかどうかを確認し、課税されている場合には負担軽減の対象外とする。(世帯が同じかどうかは問わない)
- ② 預貯金等の金額を確認し、次の基準額を超える場合には負担軽減の対象外とする

配偶者がいる方： 合計 2,000万円

配偶者がいない方： 1,000万円

(参考) 利用者負担段階と負担限度額

利用者負担段階	対象者	負担限度額(月額)	
		部屋代	食費
第1段階	・世帯の全員が市区町村民税を課税されていない方で 老齢福祉年金を受給されている方 ・生活保護等を受給されている方	多床室	0円
		従来型個室	(特養等) 320円 (老健・療養等) 490円
		ユニット型準個室	490円
		ユニット型個室	820円
		多床室	370円
第2段階	・世帯の全員が市区町村民税を課税されていない方で 合計所得金額と公的年金等収入額の合計が年間 80万円以下の方	従来型個室	(特養等) 420円 (老健・療養等) 490円
		ユニット型準個室	490円
		ユニット型個室	820円
		多床室	370円
		従来型個室	(特養等) 820円 (老健・療養等) 1,310円
第3段階	・世帯の全員が市区町村民税を課税されていない方で 上記第2段階以外の方 ・上記以外の方	ユニット型準個室	1,310円
		ユニット型個室	1,310円
		ユニット型準個室	1,310円
		ユニット型準個室	1,310円
第4段階		負担限度額なし	



6. 茶話会



今後も、ご家族の皆様が増々信頼されるケアを目指して、職員一同努力していきますので、ご理解とご協力のほど、よろしく申し上げます。 特養 生活相談員 市川 拓也

グループホーム かみさの家

色々なお花を楽しめる季節ですね。

かみさの家では、生活の質の向上と余暇の充実を図り、皆様と楽しい思い出を作るため、様々な企画を立ててお出掛けをしています。

かみさの家には、お花がお好きな方が多く、また、草花で季節感を味わえるため外出先がお花祭り会場や公園となってしまいますが、今後も様々な場所へ出掛けて、皆様と楽しい時間を過ごして頂きたいと思っています。まだまだ私たちが知らない名所や穴場スポットがたくさんあると思いますので、是非、良い情報がありましたら教えて頂けたらと思います。



ジャガイモを収穫しました。

かみさの家の畑のジャガイモが立派に育ったので、先日、島坂保育園の年長さんをご招待して芋掘りを行いました。

この日のために、畑の土づくりと苗植えから始まり、皆さんが毎日のように雑草の駆除・水やりを欠かさず行って頂いた甲斐もあり、美味しいジャガイモを収穫することが出来ました。

可愛らしくて元気いっぱいの園児達とのふれあいで、少しの時間でしたが心と楽しいひと時を過ごすことができ、園児の皆さんに美味しいジャガイモを振る舞うことが出来て、大変満足されていました。

次回は、さつまいもの芋掘りですかね。これからも地域の方々が気軽に足を運ぶことが出来る、温もりのある開かれた『かみさの家』を目指してまいります。



グループホーム class

先日 こちらで家族会が行われました。お忙しい中多数ご出席いただけたことに感謝いたします。年間予定で、ご家族様と一緒に出席される行事が決まりました。普段の生活の中に、ご家族様が寄り添って頂けることがやはり利用者様には一番の喜びです。そんな笑顔を見られるのが、私たちの希望となります。



class を読んでいただきありがとうございます。拙い記事に目を通して頂けたことに感謝いたします。

最終回となりました、「ご家族の対応も、認知症ケアの大切な課題なんですね」

前年度より記載させて頂いた通り、現代では「福祉や介護」、と言えば「認知症」という言葉が先だって挙げられる時代となりました。雑誌やインターネットでもたくさんの記事や情報が溢れています。まだ、それほど「認知症」というものが世間で周知されていなかった頃、今ほどに「あれっ、これは何かおかしい…」と、早期には気づかれなかったかもしれません。

在宅での介護が中心となっていた場合、ご家族のストレスから本人へつい手を上げてしまう、または、介護放棄(ネグレクト)に陥ってしまう、虐待リスクが頭に浮かんできます。手を上げずともストレスから態度や口調がきつくなることも リスクとして結びついていきやすいですね。「この人達は私の家族であるかどうか？」という認識が衰えた場合、「この人達は自分を守ってくれる人なのか？」「ここは安心して暮らして行ける場所なのか？」と、混乱や警戒心を深めていきます。そんな思いから、突然家を出て行ってしまうこともあります。認知症を抱えるご家族の中には、「つらい思い」を奥底に抱えてみえる方もいます。そんな思いを話すことができる場を設けることも、事業所としての役割でもあります。ご家族同士が体験談を語り合う、同じような思いをしてこられた等、他者の体験談は自分の心の状態を客観視することにもつながります。自分だけではない、と肩の力が抜ければ、本人への接し方も少しずつ変わってくるのではないのでしょうか。

では、今日 家族を支援する場・活動には何があるのでしょうか？

市民団体やNPO法人などが、多様な家族会、認知症カフェのような場を設けているケースがあります。利用することで、本人と家族の距離感を整えたり、家族のレスパイト(休息)の機会になったりすることもあります。

認知症に関する市民講座(認知症サポーター養成講座等)なども、地域への認知症の理解向上につながります。その結果、地域で支える人材の層も厚くなりますね。

今、地域(市)では、認知症に対応したネットワークづくりが構築してきました。

例えば、認知症の方が行方不明になるケースや、そんな方々を狙う詐欺商法、行政や警察など専門性の高い機関による支えも必要になってきます。

また、一人暮らしの方など、ホームヘルパー・訪問系のサービスの担当者が家の中の様子で「何か変だな」と、気づくこともあります。そこから専門機関へとつなぐこともあるでしょう。介護保険給付の中には、基本的に家族介護者への支援を想定していないことからどうしても限られてきます。先日 偶然見つけたものですが、自身の経験から家族の会を作られた方による言葉です、「呆けても心は生きている、頑張りすぎないけどあきらめない、百の家族があれば百の介護がある」その通りだな、と感じました。それぞれのスタイルがありますよね、ですが ご家族の方にはどうぞ「頑張りすぎずに」共に笑って過ごして頂きたいと思います。

その為には、一人で抱えず周りを見渡してください、私たちにもお手伝いさせて頂けることがあるかもしれません。

第二やはぎ苑

『農・福連携』に取り組んでいます

今年度も、地元の「自然農法」に取り組む農家さんと協同で、お米作りをしています。稲作の様々な作業を、第二やはぎ苑のご利用者様や職員、地域の皆様と一緒に取り組んでいくことで、「自然との関わり」を感じていただきたいと思います。



春先は、施設前の田んぼ一面がレンゲ草の小さな花でいっぱいでした。

6月7日には田植え会をしました。地元のご家族、学生さん、職員などが1株1株大切に手植えをしました。

そんな姿をご利用者様は目を細めて眺めながら、昔話をしてくださっていました。

今年はバケツ稲作にも挑戦です。

今後は、かかし作り、稲刈り、収穫祭と、お米作りに関わる行事を行っていく予定です。行事の様子、稲の生育状況、バケツ栽培の様子などは、随時瑞穂会ホームページやブログで配信をしています。



→ <http://www.mizuho-kai.or.jp/>

第二やはぎ苑の『研修』をご紹介します

第二やはぎ苑では、ご利用者様おひとりおひとりを大切に、より質の高い介護サービスの提供を目指して、様々な研修に取り組んでいますので、一部をご紹介します。

～外部研修～

施設外のような研修会にも参加をし、学んだことを施設に持ち帰ってサービスの向上に活かしていきます。

外部に出ることで、新たな視点の発見や、モチベーションの向上、他事業所での取り組みなど、様々なことを学ぶことができます。

～新規採用職員研修～

新しく採用になった職員に対し、リーダー格の職員が指導者として付き、研修を行います。介護技術はもちろん、「なぜそうするのか」などの理論、施設の理念などを繰り返し指導していきます。新人職員ひとりひとりに合わせて研修を進め、自信を持って業務に入れるようになるまで丁寧に研修をしていきます。

～施設内部研修～

利用者様おひとりおひとりに合わせた介護をしていく中で、いろいろな疑問「どうしたら?」「もっと良くするには?」が出てきます。

それらは、各専門職や時には外部講師などを含めて知恵を出し合い、解決策を見つけていきます。さらにそれを、すべての職員が学んでいくことでより質の高いケアを目指しています。

小規模多機能やはぎ苑



4月より新たな職員も加わり3ヵ月が経過しました。
また今年度よりPM活動時の手作りおやつ作りや通い利用中にご利用者の状態に応じたりハビリ機会の提供、正職員による通い・泊まり利用時の個別日課表作成、訪問支援時の手順作成など新たな取り組みも行わせていただいております。少しでも現在の心身機能が維持され、ご自宅での生活や苑へ通ってきていただけるよう今後もご支援できればと思います。

四月



花見散策・芝桜散策
カラオケなどなど



五月

バラ園散策・喫茶外出
カーネーション作り
などなど



六月



弘法山散策・おやつ作り
などなど



〓十年勤続表彰〓

源岡はな子	伊藤千代美	山本和子
榎本初代	太田茂子	市川拓也
附柴知里	鳥居幸子	小原裕樹
平野真菜巳	竹内絵梨奈	稲本淳二
佐久間広海	山本万里子	伊藤順子

〓五年勤続表彰〓

神谷昌利	稲垣真由美	畚名雅子
加藤昌美	近藤美紀子	吉田智史
田浦慈	荒川達郎	仲係翔
内藤芳美	杉浦良子	三浦雄太
細井美穂		

(順不同)

「ありがとうございました」

〓寄附・〓寄贈(靴二十七年四月〓
靴二十七年六月〓)

籠崎 理恵子 様

小林 一朗 様

匿名希望2名 様



編集後記

東海地方は六月八日に梅雨入りし、六月中旬は思いのほか雨の降る日は少なく感じ、梅雨なのかな?といった天気でした。日本におけるこういった節目の気候が毎年毎年変化しているようで少し心配にもなります。

長梅雨予想が発表されましたが、梅雨明けを期待する七月後半。法人としては恒例の夏祭りを十九日(日)にやなぎ苑、二十六日(日)にくわがいにて開催します。ぜひ皆様の、〓参加お待ちしております。